

## 平成30年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日	平成31年 4月 1日
研究・研修課題名	心臓リハビリテーション指導士資格更新及び心臓リハビリテーション学会認定優良プログラム施設認定のための補助
研究・研修組織名(所属)	リハビリテーション部
研究・研修責任者名(所属)	中隅 濃(リハビリテーション部)
共同研究・研修実施者名(所属)	

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 学会発表、 <input type="checkbox"/> 論文掲載、 <input type="checkbox"/> 資格取得、 <input type="checkbox"/> 認定更新、 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得、 <input type="checkbox"/> その他の成果( )
該当者名(所属)	中隅 濃
学会名(会期・場所、認定名等)	第24回心臓リハビリテーション学会学術集会
演題名・認証交付先等	継続した外来リハビリテーションが腎機能障害を有する高齢者の腎機能に与える影響
取得日・認定期間等	2018/7/14～7/15

### 目的及び方法、成果の内容

#### ①目的

心疾患を有する患者は全国的に増加傾向であり当院における心疾患患者に対するリハビリテーションも重要性を増している。現在、本院理学療法士5名が心臓リハビリテーション指導士(以下:心リハ指導士)を取得し、心臓リハビリテーション(以下:心リハ)を提供している。技術、知識の向上をはかるとともに、心リハ指導士資格は5年更新(50ポイントが必要)であるため心リハ指導士資格を更新するための単位を獲得することを目的とする。

また、心臓リハビリテーション学会(以下:心リハ学会)認定優良プログラム施設の要件の中に、心リハ学会の学術集会において、施設に所属するスタッフが筆頭演者として過去3年において3題以上の発表を行うことが入っており、これを満たすため学会発表を行うことを目的とする。

#### ②方法

2018年7月14日～7月15日に神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で開催された第24回心臓リハビリテーション学会学術集会に参加し、同学術集会で心臓リハビリテーションに関する演題発表を行った。

#### ③成果

- ・学術集会参加により、心臓リハビリテーション指導士更新のためのポイント15ポイントを獲得することができた。
- ・同学術集会にて学会発表を行い、今後申請を行う可能性がある心臓リハビリテーション学会認定優良プログラム施設認定のための要件の1つを満たすことができた。
- ・同学術集会に参加することで、2018年4月から当院でも開始されている経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)について離床の進め方や実際の臨床経過についての発表や、検査結果を心臓リハビリテーションにつなげる考え方等教育講演を聴講することにより当院で心臓リハビリテーションに活かすことのできる最新の知見を得ることができた。